1) システムの名称:

スマートデバイスによる電子カルテ PrimeKarte Touch (プライムカルテ タッチ)

- 2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け:
- 1. 電子カルテ・所見記述系、8. 看護・介護系
- 3)特色:

PrimeKarte Touchは病院業務の効率化を目的に開発された、スマートデバイスに対応した電子カルテシステムです。スマートデバイスの多彩な機能、直観的な操作を活かし病院業務をサポートします。弊社 電子カルテシステム「PrimeKarte」に大掛かりな改修を加えることなく導入できる、PrimeKarteのオプション機能の一つです。※PrimeKarte導入が前提

4) 画面/構成図を含めた分かりやすい説明:

# スマートデバイスによる使用を目的に開発された電子カルテです。 院内の場所を問わずカルテ参照等が可能です。

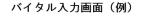
## デバイスを選ばないアプリケーション

PrimeKarte Touchはブラウザ上で動作するWebアプリケーションです。

- ■OS (iOS・Aandroid・Windows等) に関係なくタブレット・スマートフォンで利用可能
- ■インストール不要
- ■各クライアントでは常に最新の状態で利用可能

### シンプルな画面構成







注射認証画面(例)



見やすさと使いやすさに重点を置いた画面構成になっているので、誰でも簡単に操作可能です。

## 実装機能

病棟業務を意識し、以下の機能を標準装備しています。

- ■カルテ参照、画像参照
- ■バイタル入力、観察項目入力、SOAP入力(画像保存)、実施入力
- ■患者認証(スマートフォンカメラによる3点認証も可能)
- ■褥瘡評価入力

病棟業務を意識し、従来のPDA・ナースカートにノートPCやバーコードリーダ等を搭載して行っていた、回診時の認証作業やデータ入力機能が、スマートデバイス1台に集約されます。これにより回診における看護業務の負担軽減が実現できます。また、スマートデバイスはPDA・ノートPCに比べ安価なので、導入コストの削減が可能です。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無:

特記なし

6)動作環境(ソフトの場合)、ハードスペック(ハードの場合):

#### 【サーバ構成】

オペレーティングシステム: Windows Server 2019(R)日本語版 追加コンポーネント: Oracle Client11g、Apach2.2、PHP5.3.2 CPU: Intel Pentiumプロセッサ 以上(Xeonプロセッサ以上を推奨) メインメモリ: 8GB 以上

#### 【クライアント】

iOS11 以降、Android5.1 以降

#### 7) 稼動までに必要な作業・期間:

稼動までの期間は、およそ目安として 1~2 ヶ月ですが事前条件により異なります。 外部のネットワークから参照する場合はインターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。

8) 価格(桁数(日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い):

1,000,000 円~7,000,000 円(※税別)

#### 9)保守の内容と費用:

月額利用料 10,000円~(※税別)

10) 問い合わせ先(販売会社 担当者、URL、e-mail等) および開発元(もし別途あれば):

問合せ先:株式会社 SBS 情報システム http://www.sbs-infosys.co.jp

〒422-8061 静岡県静岡市駿河区森下町 1-35 静岡 MY タワービル 10F

TEL: 054-284-9122 FAX: 054-287-5225

営業本部 医療営業部 Mail:iryo@sbs-infosys.co.jp